

R18

for adult only

絆 痕

キズアート



寝てた...?

...先生

いますよね...?

もう少し
このまま







昼間は
いつもの先生
だったのに



いや：
確かに違和感は
あった



私が
迂闊でした



あなたの性格を
考えれば
見過ごすべき
じゃなかった



大切な生徒を失い
傷ついたあの人が

しばらく経って
生徒と笑顔を
交わしていた



ケイちゃん
やっほー

立ち直れたの
だろうと思って
安心した



あっ
先生からも
ケイちゃん
って呼ばれ
てるんだね

それは
もう完全に
ケイちゃん
だよ

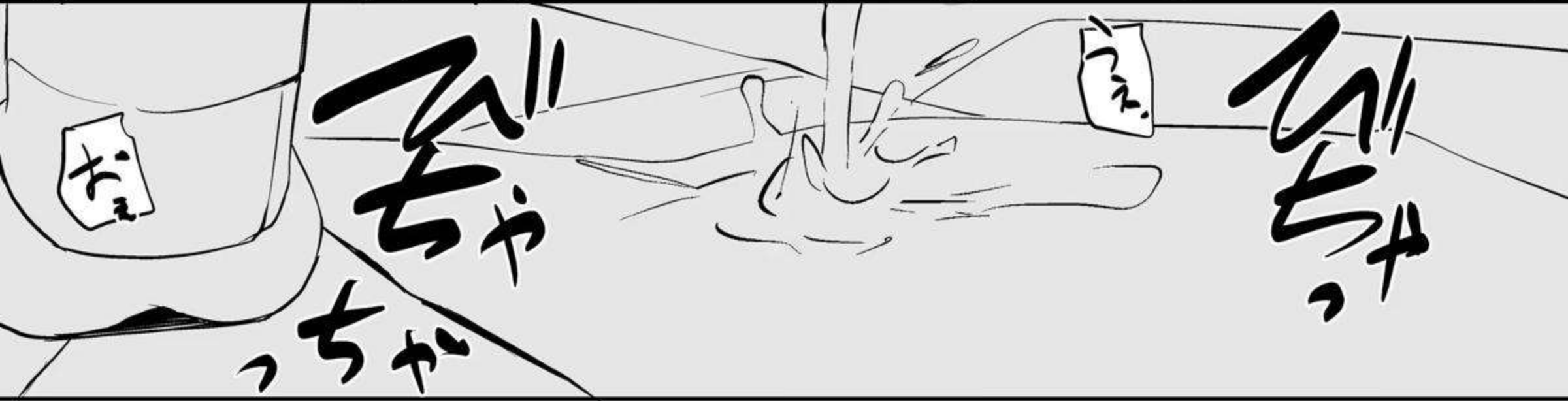
けれど何かが
引っかかって
見えたから

こうして
シャーレに来た

完全にとって…
なんなんですかもう

最初から
目を離して
いなければ







まだこんなに
残って…

こんなのいつ
買ってあった
のでしょうか？

食べ物は何もないのに

流石に処分
出来そうに
ないか…

何か買って
くる必要が
ありますね

ANGEL'S 24



カサッ

下のコンビニで
買って来ました

落ち着いたら
食べてください

明日も
来ますから

これ以上は迷惑
かけられないよ…

あんな姿を
晒しておいて

素知らぬ顔して
居られるわけ
ないでしょう

うっ…

お酒飲んじゃ
ダメですからね

約束ですよ

一週間前から
当番表には
誰の名前も
入っていない
かった

1	2	3	4	5
金	土	日	月	火

当番

一人に
なりたかった
のかもしれない



けれども
シャーレの業務は
止められない
という現実が
重なって

あんなことを



誰かが気付くのは
時間の問題だった
でしょうが…

私が
その誰かになって
しまいましたか















後悔してる



私の責任だから



生きていて
ほしかった…

幸せに…
なっ
てほ
し
か
っ
た

いい世界を
見せてあげ
たかった



…やっぱり
あの子達のこと
なんです

それで
どうすれば
よかったのかって
考えているうちに

魔が差して

気付いたら…

その問いに
答えは
ありません

過去は
変えられない
のだから

ですが

どうするべき
なのかは
分かって
いる
はず

それでも
辛いでしょう

悲しみに
押しつぶされそう
なのでしょう

きっと
あなたの言う
大人にだって
あの結末の責任は
負えません

ですが
どうしても
目を逸せない
のなら

生徒が見ている
のですから

強がって
みせてください

今は
私がいま

…厳しいね



気付いて
いなかったん
ですか？

私は先生を
ずっと監視て
いるんですよ



それに今
ここに在る私も
あの出来事の
結果の一つです

誰かに
後悔される
筋合いは
ありません

それは…



今のは
ちよつとした
冗談だったの
ですが

でも
ありがとう
ございます

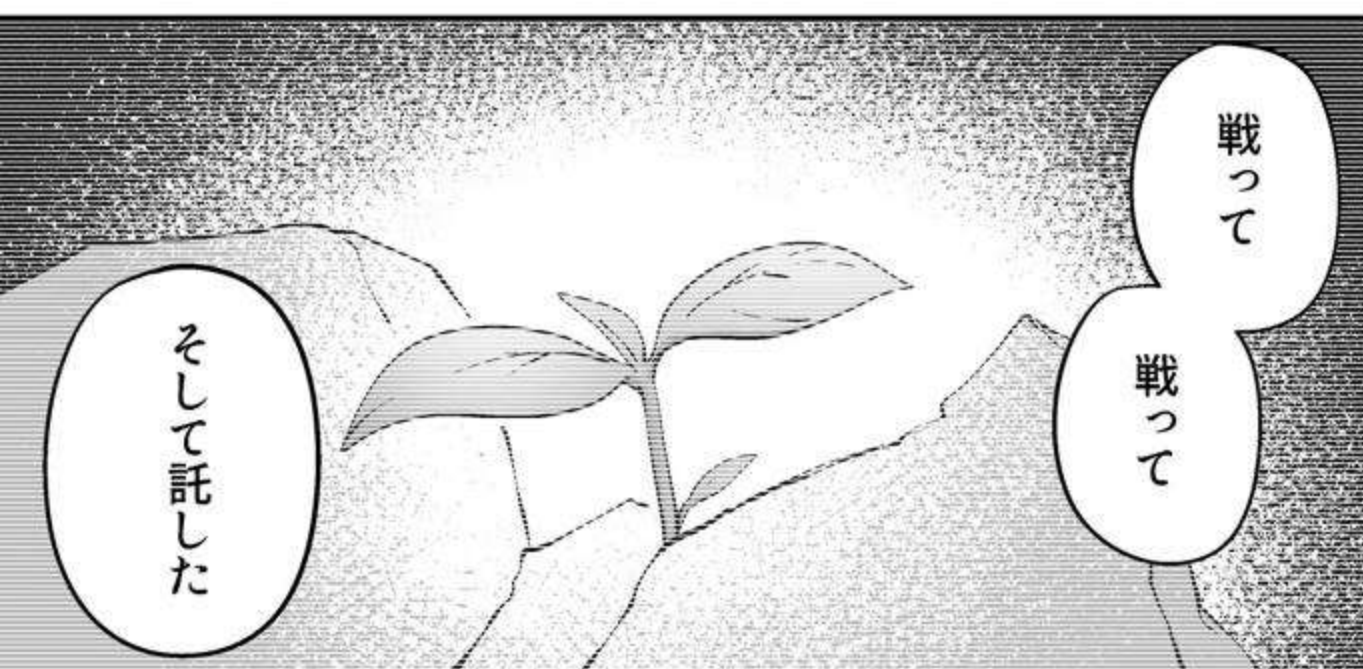


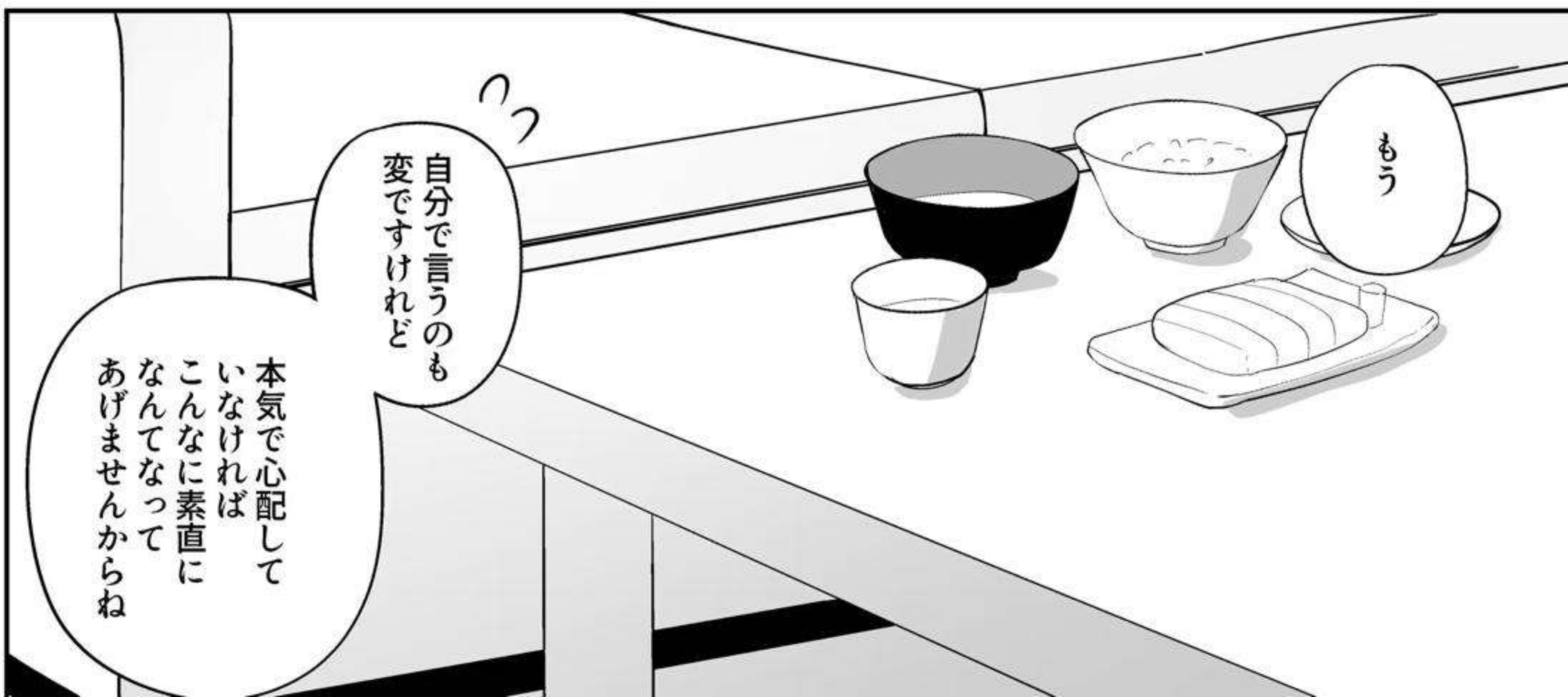
——ケイト
会えたのは
嬉しい

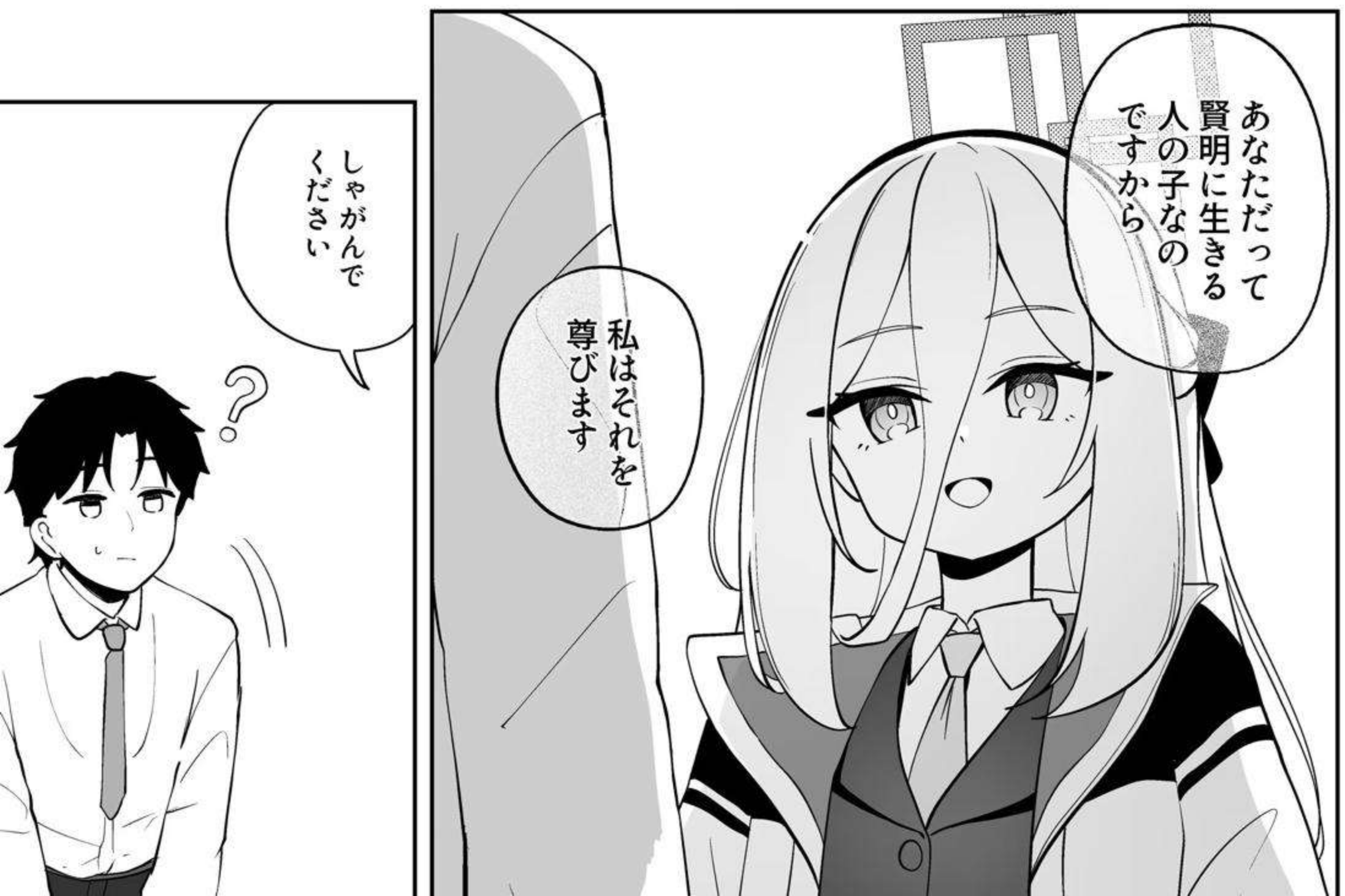


そうだね

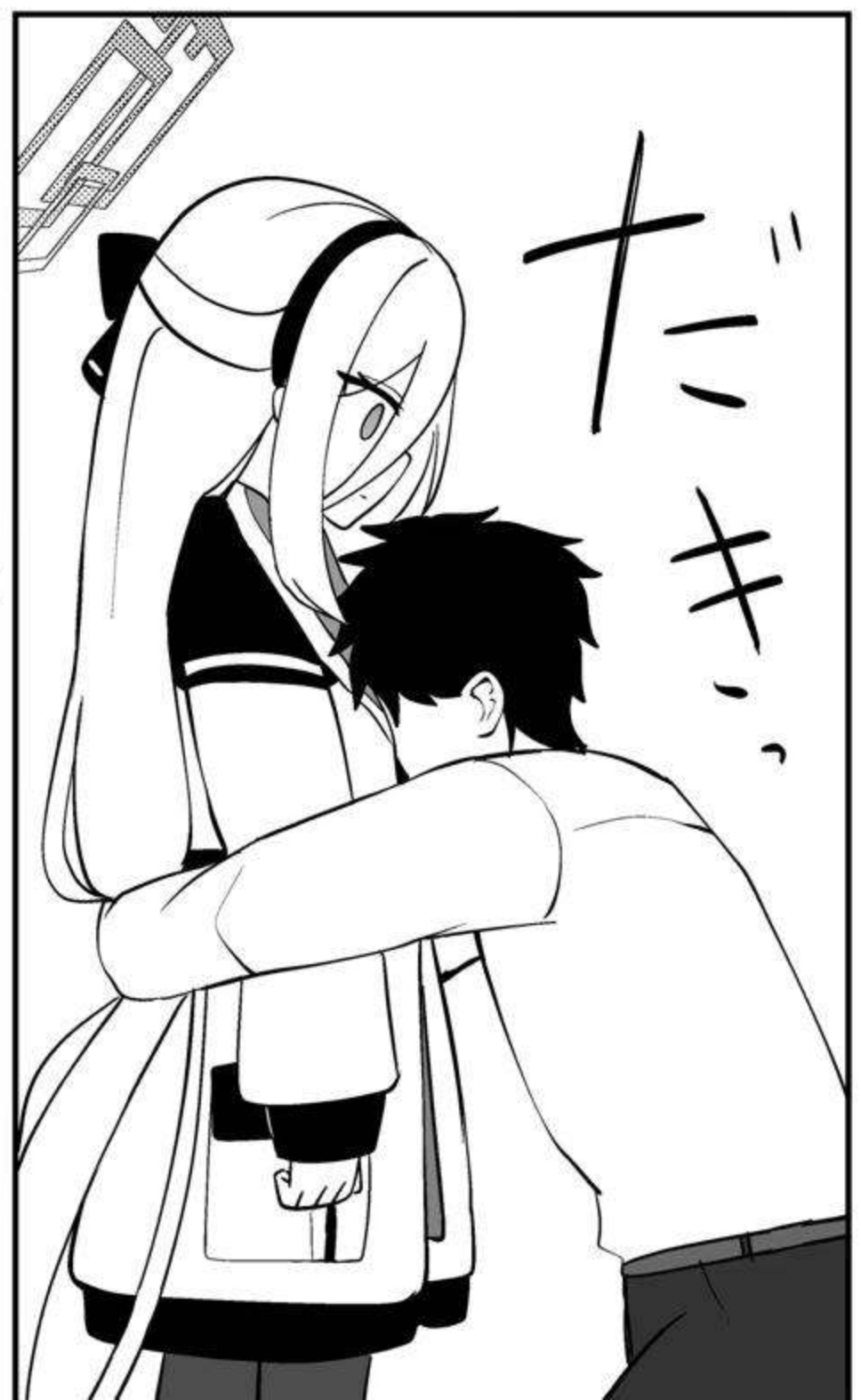
そんな
つもりは
ないよ

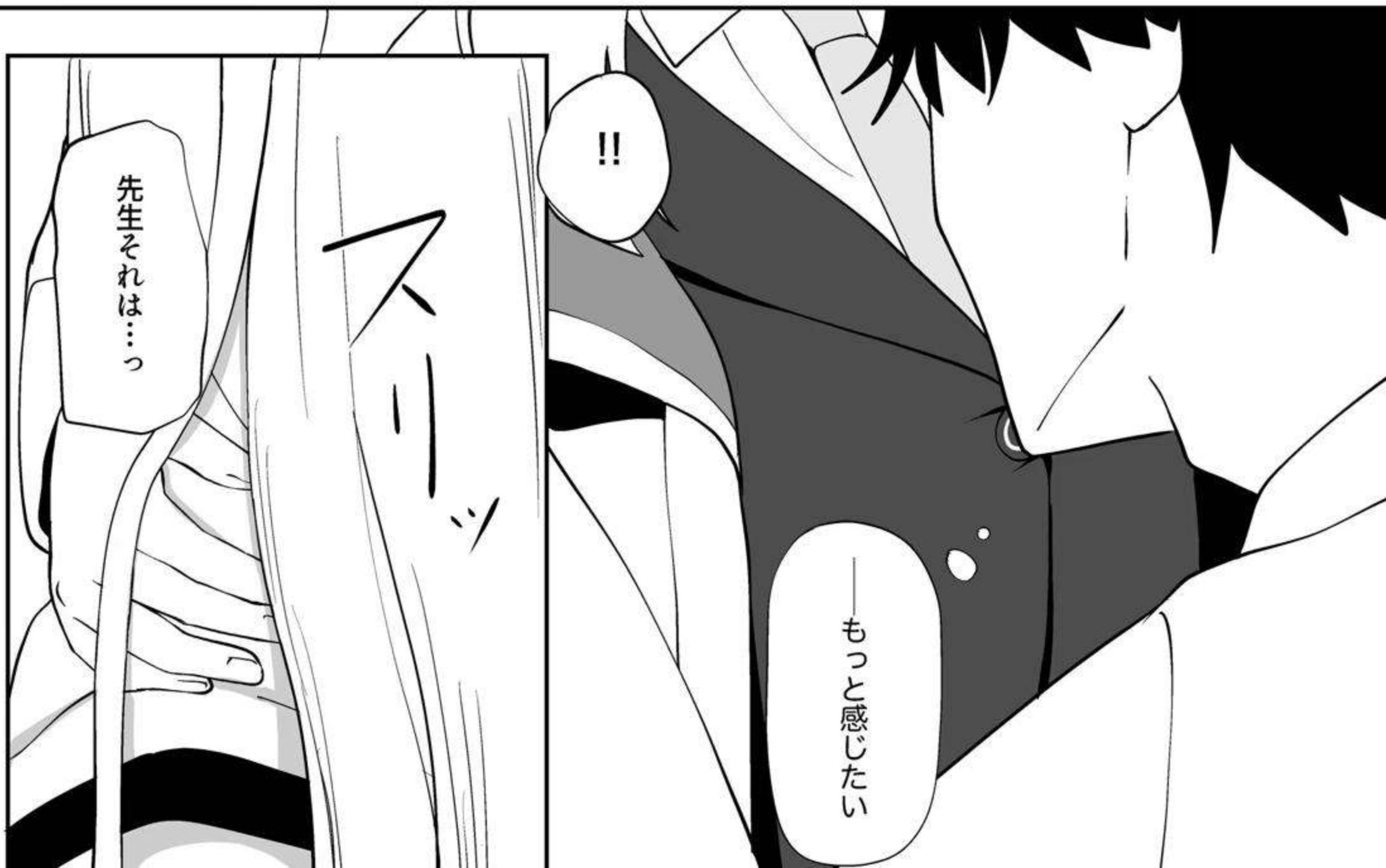














先生も
男の人です
ものね…

今は人肌が
恋しい
ということで
しょうか…？



…先生が
望むのであれば

委ねます

私ならここに
居ますから

この身体でなら
満たしてあげられる
でしょうか？

好きなだけ
…どうぞ

好きなだけって
その…

いっ
言わせないで
くださいっ

ご想像通り
ですよ…っ

じゃあ…

直接
鼓動を聴かせて
ほしい

ケイを…

感じたい

あつとつとつ…

それで先生が
安心できるなら



気に入った デザインの ものを選ぶと サイズが 合わないの で



ふふふ

ふふふ

あ



胸…柔らかい

そういうもの…
ですから

あ

あ

あ



あっ...

はみ

本当に
するんですね

あんなふうによしくされると

もう
止まんないよ

んっ

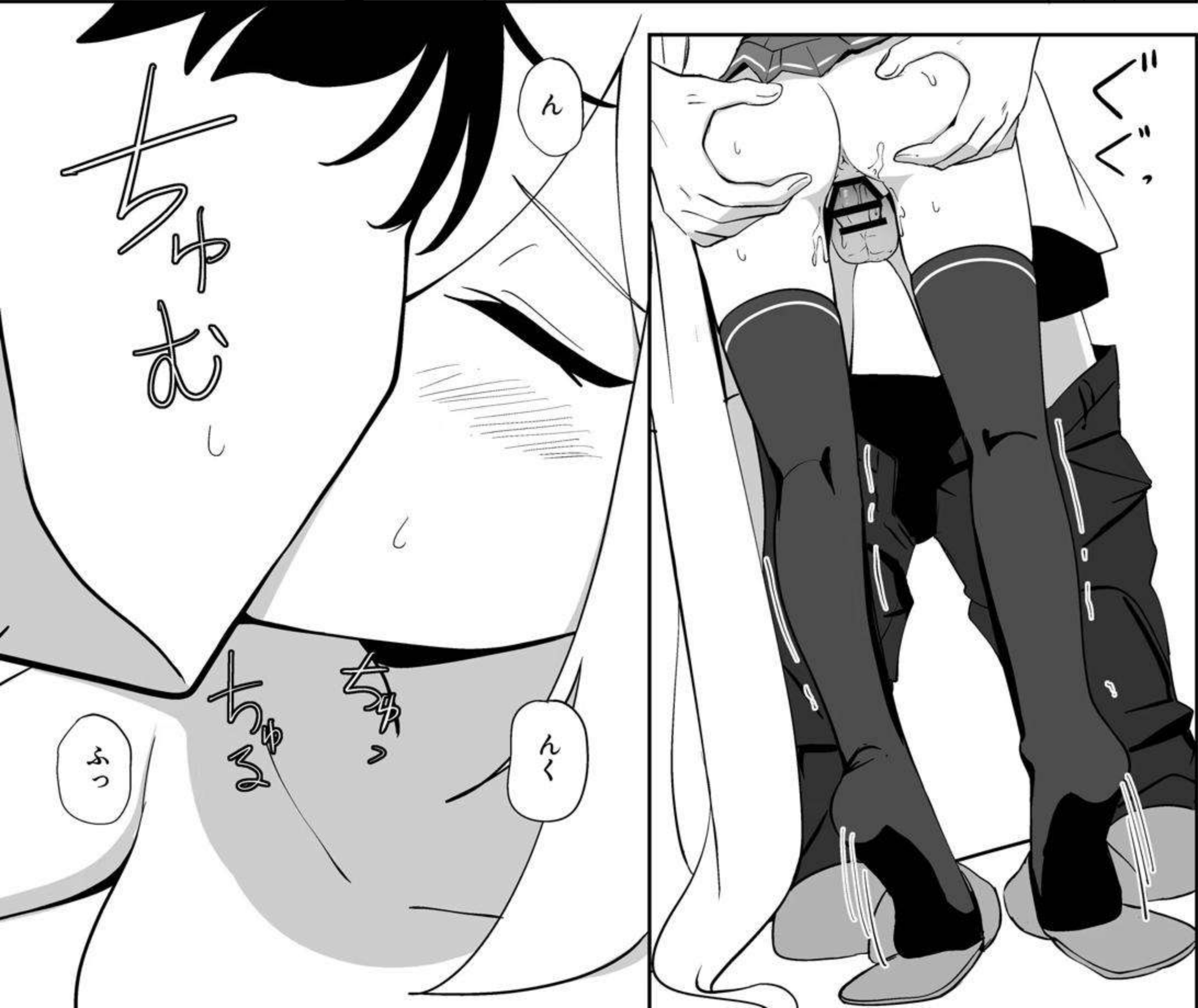
んくっ

んく







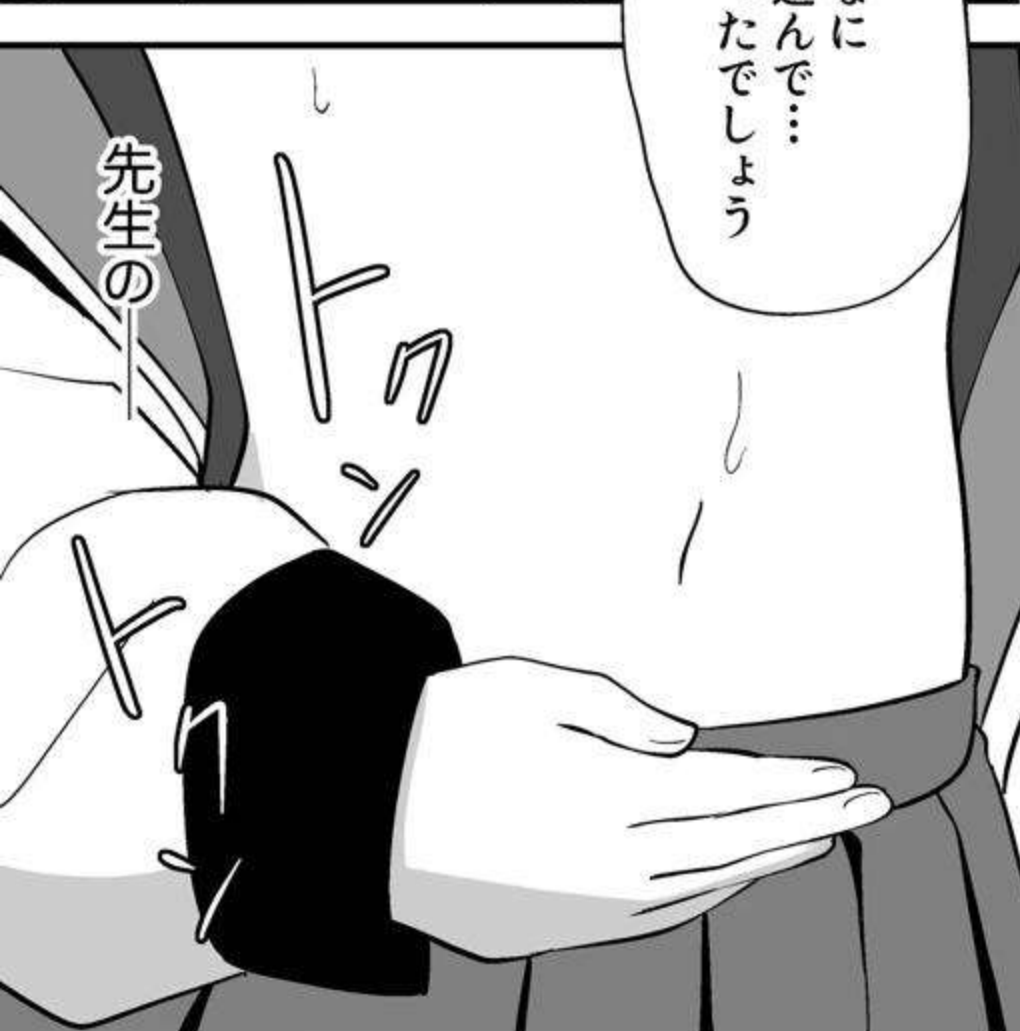




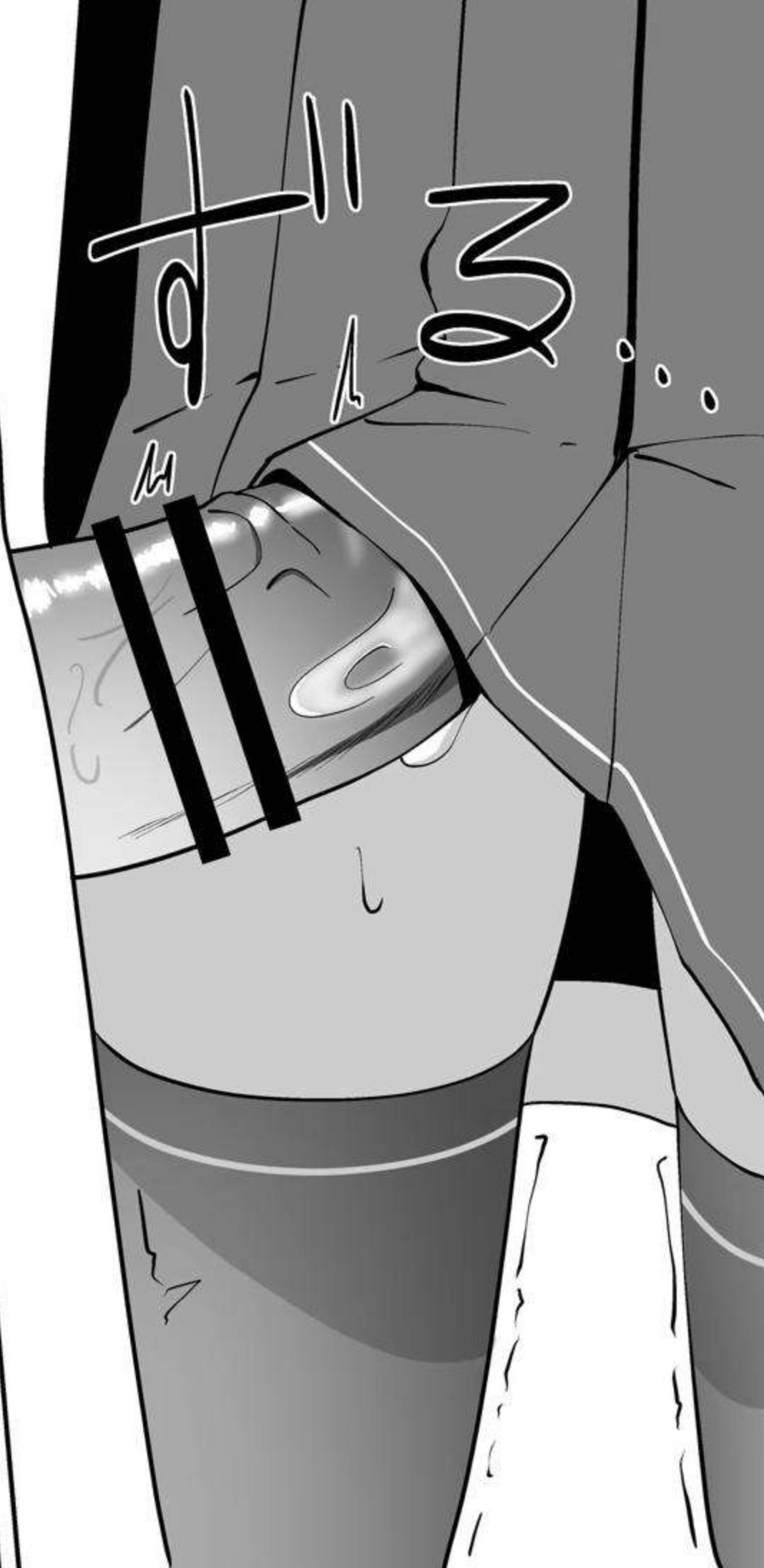


胎内に…

こんなに
溜め込んで…
辛かったですよう



先生の

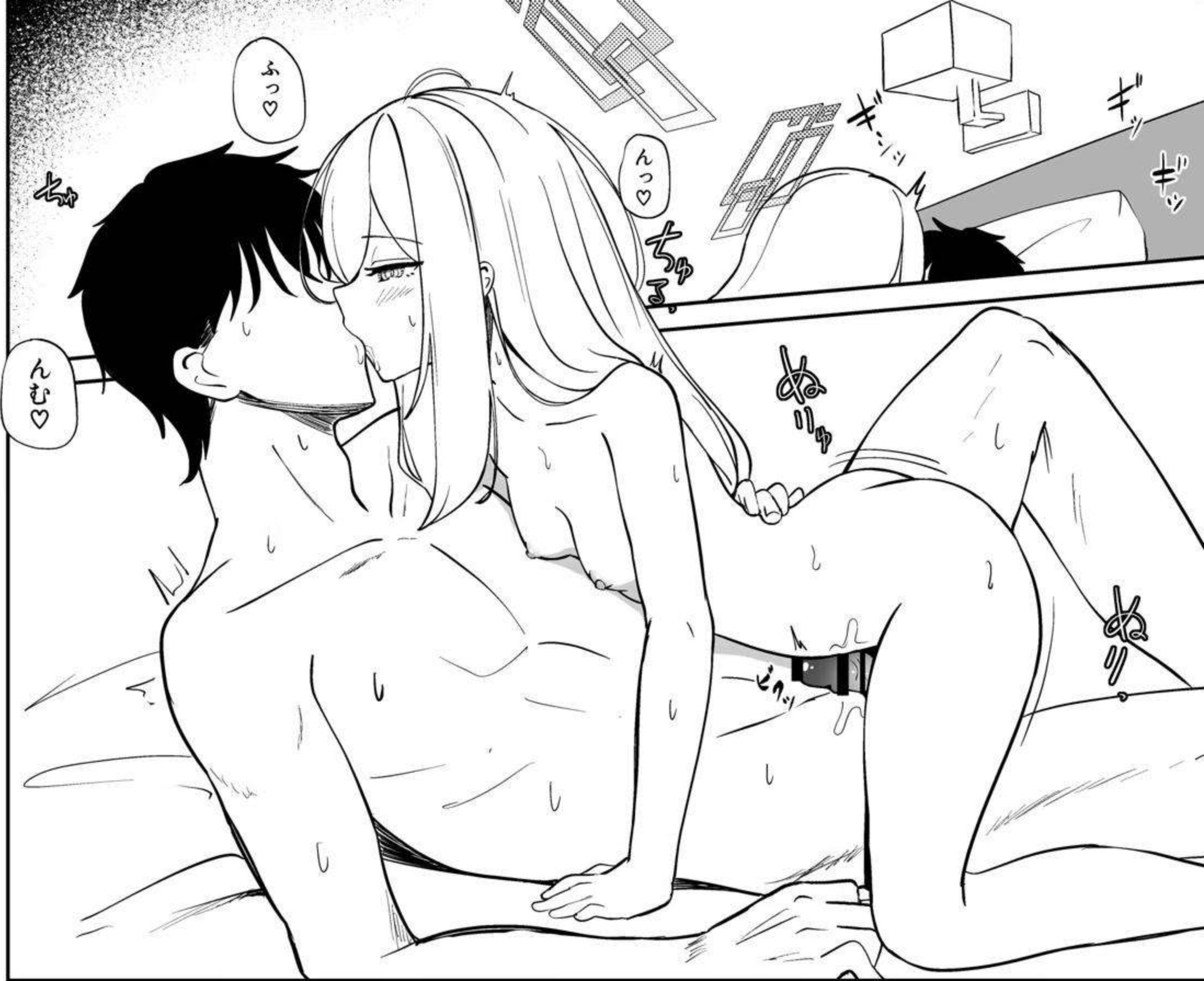


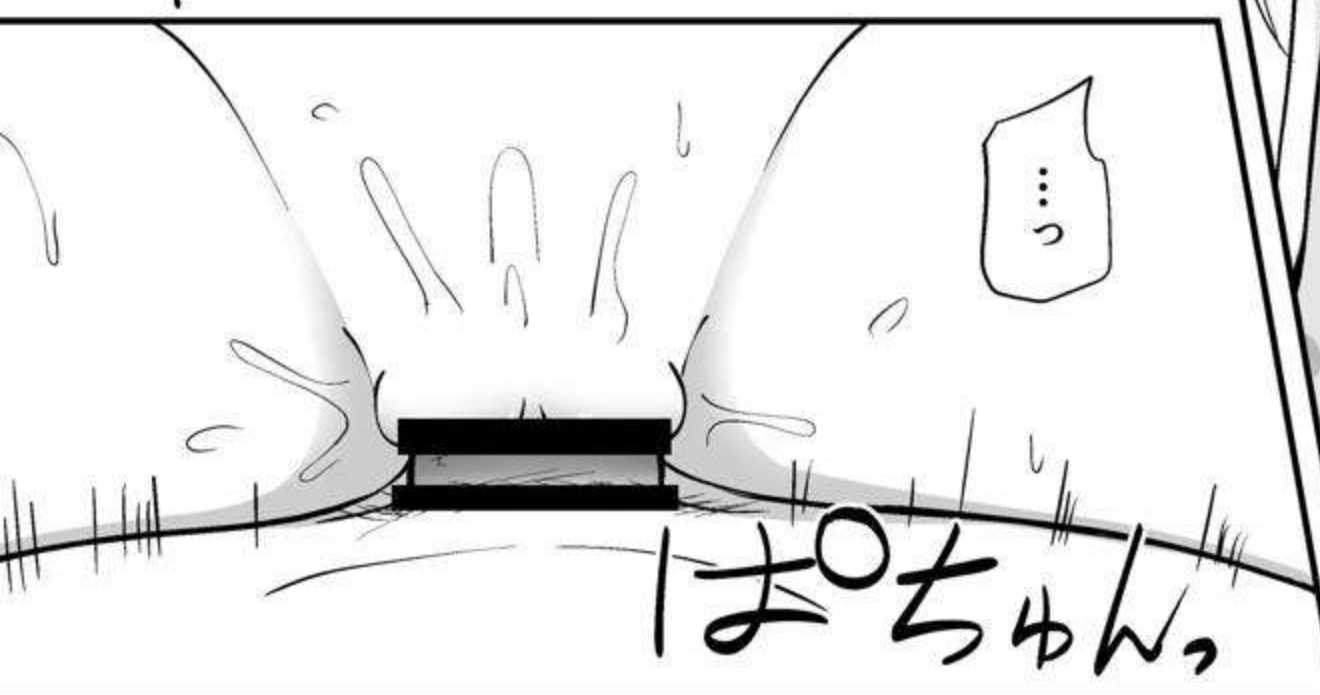
身体の
繋がりを
通して

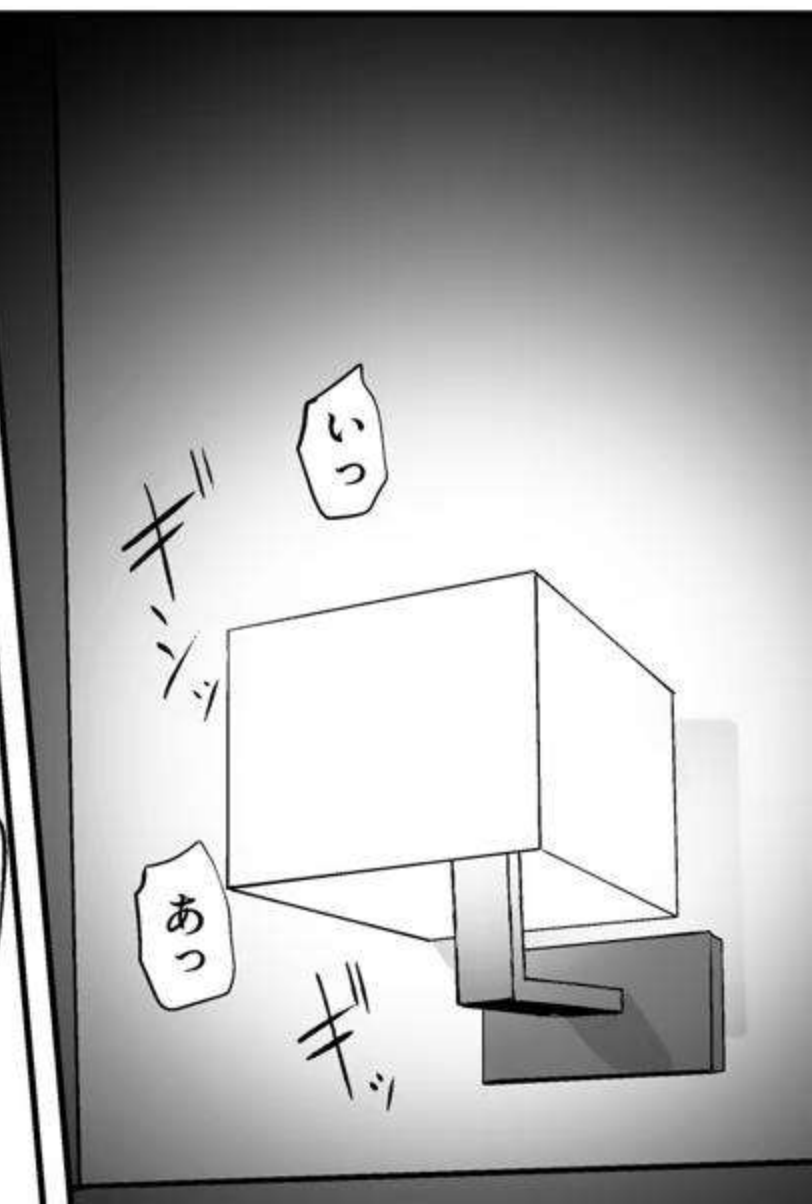
この人の心を
感じる

大丈夫です

私が居ます









私は別に…っ



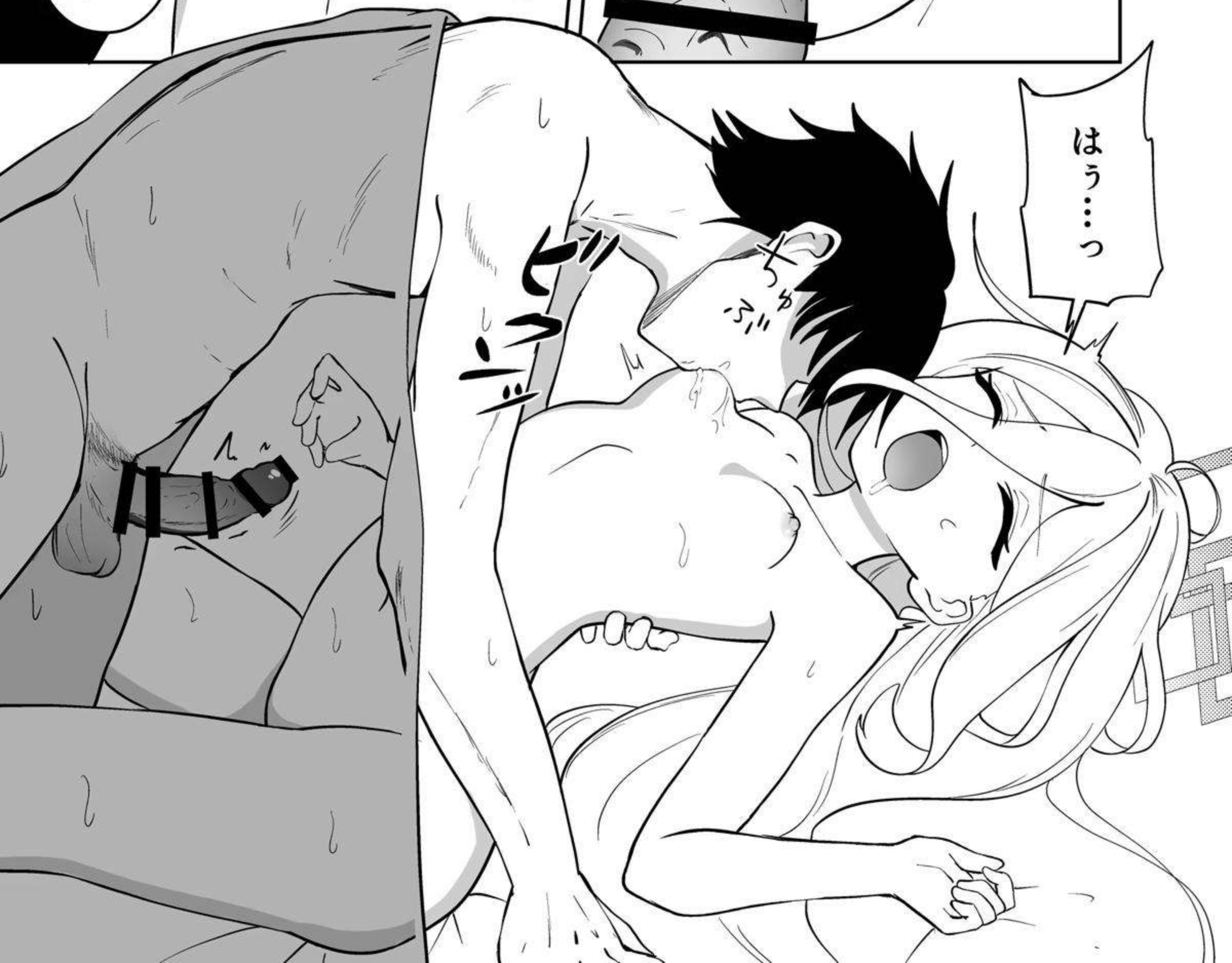
暗くすると
音や感触がよく
感じられるね

そ…っ
そうなん
ですか？

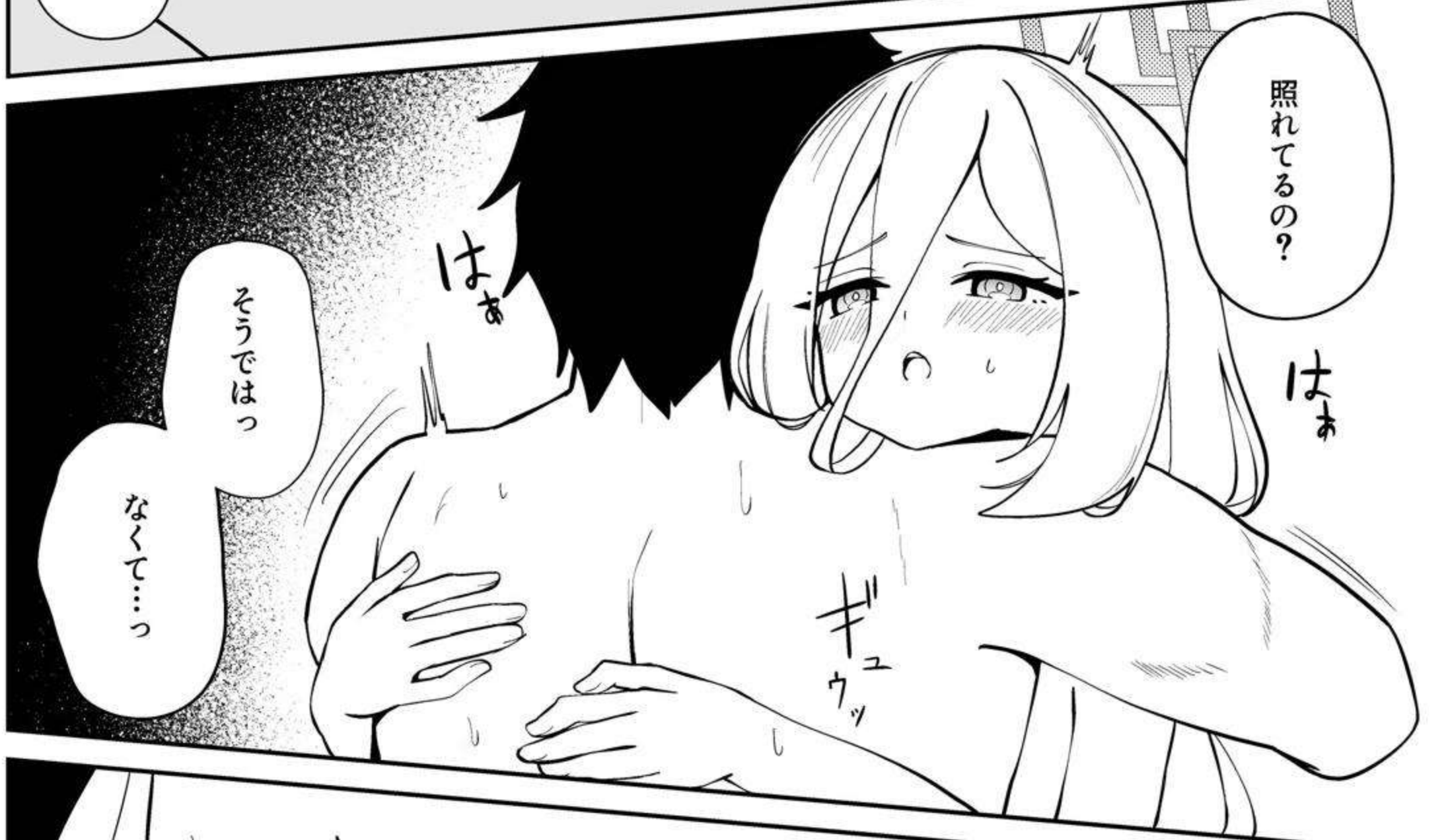


ケイの鼓動とか

息遣いが
伝わってくる



はう…っ





解ってはい
るんです

他愛のない
会話では
ふざけてみたり

フツ

大事な話を
する時は
ケイと呼ん で
くれたり

ですから今
あなたが
どれだけ余裕が
なかったのかとか

私には
分かって
いるんです

...そっか





先生が
したいなら

はぁ

いいですよ

はぁ

このまま
続けたいけど

ケイが
どうしたいか
聞きたいな

ホントにっ

あなたという人は

ずぶ

ずぶ

ずぶ

ずぶ



したいです

もっと



私も



先生が倒れてる
ところを見たとき

ホントは
怖かったん
ですから…

責任…
とってください



うん

ごめんね



ちや/ま、



んっく

ちや/ま、

ちや/ま、

悲しみや
後悔

辛い気持ちを
忘れてほしい
わけじゃない

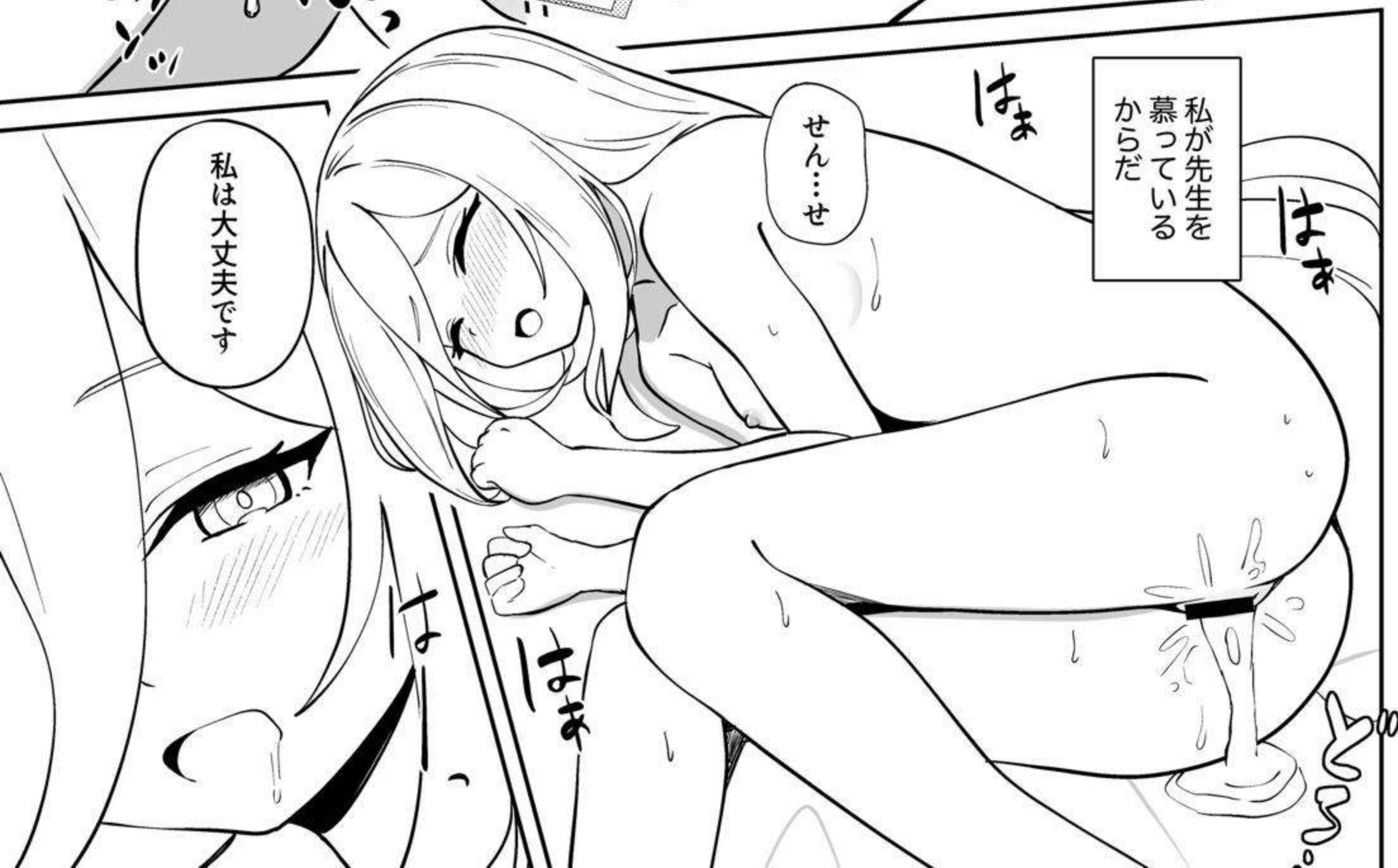
そんな心を
置き去りにしない
人だからこそ

私は力に
なりたい

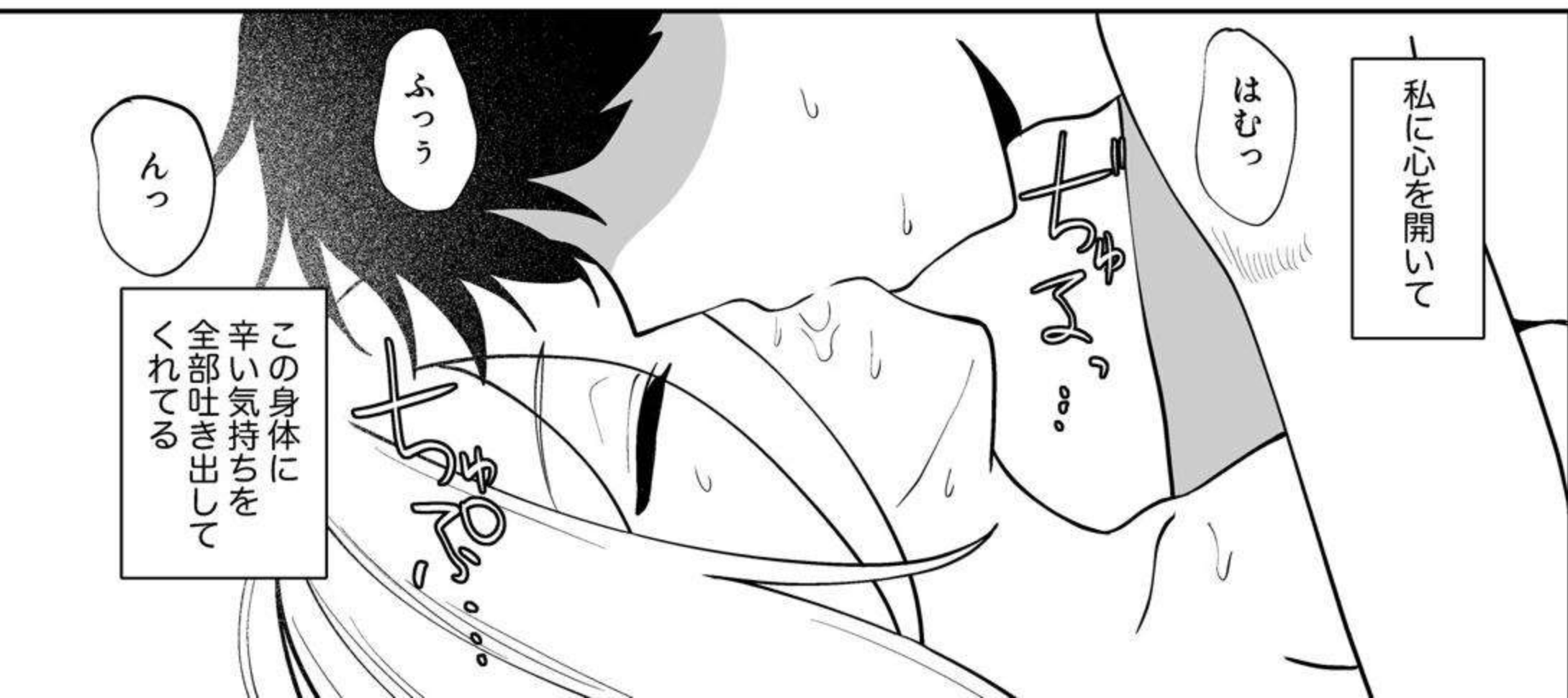
イクッ

あう

あう









はあ

はあ

いいですから



ケイ

ありがとう

ありがとう

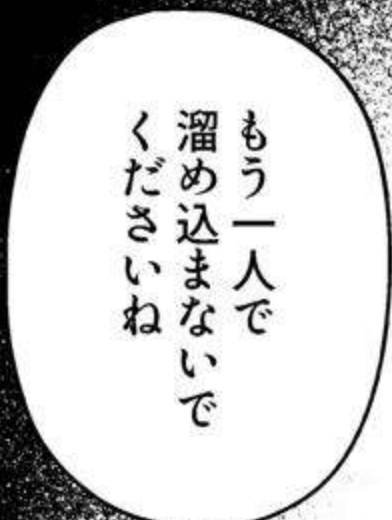


先生の気持ち
全部伝わり
ましたから



んっ

んっ

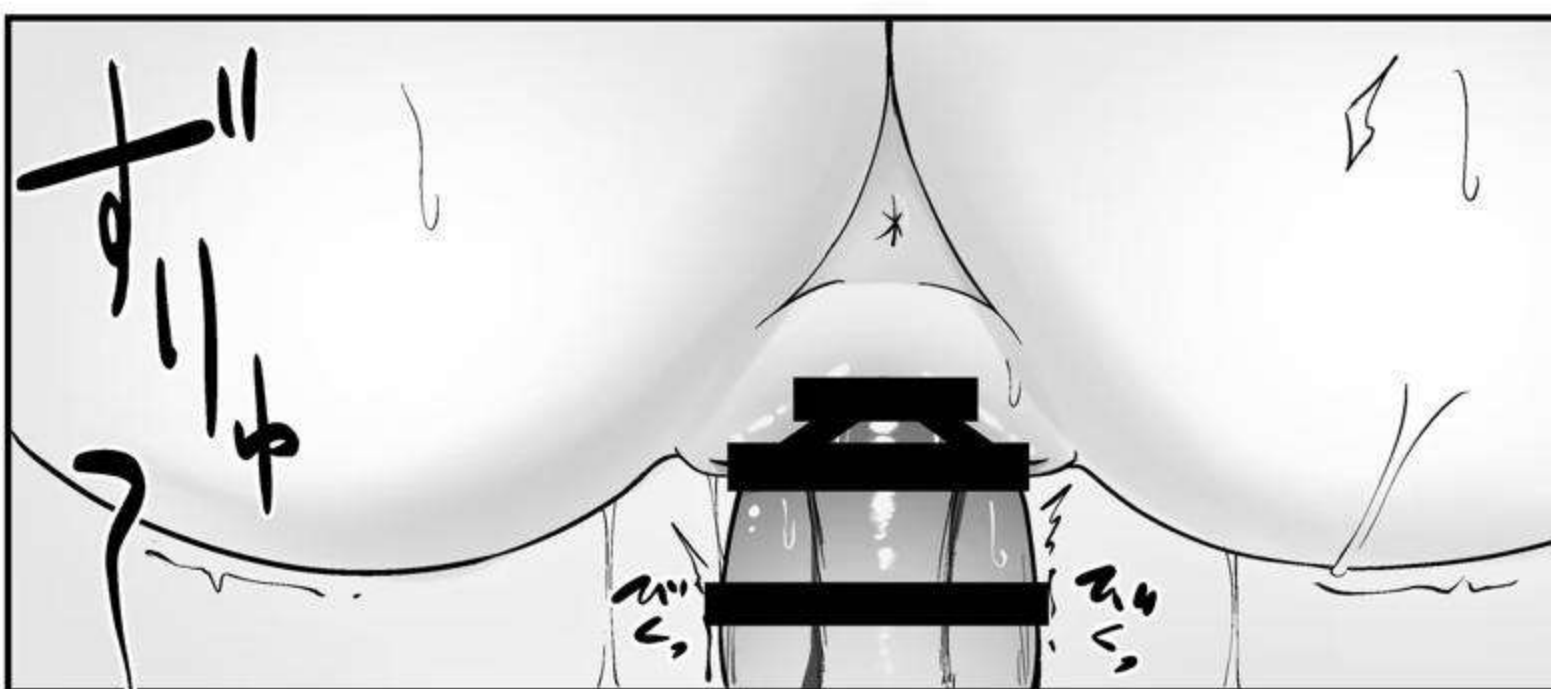


もう一人で
溜め込まないで
くださいね



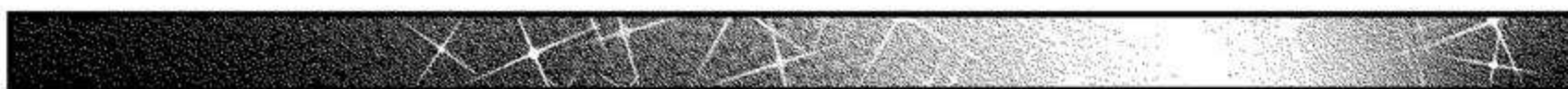












絆痕

著 者———ホトケノザ
サークル———Inharmonicity
発行日———2026年8月15日

本誌はフルアーカイフの二次創作です
本誌の無断アップロード・無断転載等を禁じます
本誌の未成年者の閲覧を禁じます

